

平成17年度

教職10年目研修(小・中学校)

区分	基本研修
研修コード	210505
事業主管	栃木県総合教育センター 研修部 TEL 028-665-7202

- 1 目的 教職10年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 対象 教職10年目に該当する小・中学校教員
- 3 研修時間 午前9時30分～12時 午後1時～3時30分
(受付 午前9時～9時30分)

4 研修内容等

区分	期日		研修内容	会場	講師・助言者等
	月/日	曜			
第1日	5/17	火	研修オリエンテーション 講話 「10年目教職員への期待」 講話 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 ----- 講話 「今、求められる学習指導の在り方」 教科別分科会(1) ・学習指導上の課題 ・教科別分科会年間計画 ・課題研究の進め方 テーマ設定の観点	総合教育センター	総合教育センター所長 学校教育課職員 総合教育センター職員
第2日	6月中		公開授業A 授業研究会 課題研究テーマ設定	所属校	各学校職員
第3日	7/28	木	講話 「人権教育の推進」 教科別分科会(2) ・学習指導の基礎・基本 ・学習指導の自己点検・自己評価 ・課題研究テーマ及び内容の検討	総合教育センター	総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第4日	8/5	金	講話 「教育関係法規」 講話 「特別支援教育の対象となる児童生徒とその支援」 ----- 演習 「いじめ及び暴力行為等の問題や不登校など児童・生徒指導上の課題への対応」 下記の中から一つ選択 A 「構成的グループエンカウンター」 B 「ロールプレイング」 C 「事例研究」	総合教育センター	小・中学校教員 教職員課職員 総合教育センター職員

区分	期 日		研 修 内 容	会 場	講 師 ・ 助 言 者 等
	月 / 日	曜			
第 5 日	8 / 19	金	講話 「総合的な学習の時間の充実」 実践発表 「私の進めた学級経営 ～望ましい集団活動を通して～」 ----- 教科別分科会 (3) ・ 学習指導の工夫 ・ 教材・教具の工夫と活用	総合 教育 セン ター	小・中学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第 6 日	夏季 休業中		道徳教育 ・ 資料分析、学習指導案作成 ・ 模擬授業及び研究協議	各 教 育 事 務 所	教育事務所職員
第 7 日	夏季 休業中		講話・研究協議・演習 「地域における児童・生徒指導の在り方」 (小・中・県立学校合同)		教育事務所職員
第 8 ・ 9 ・ 10 日	夏季 休業中		社会体験等研修 (3 日間) 下記の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各 研 修 場 所	各活動場所担当者
第 11 日	夏季 休業中		異校種体験研修Ⅰ (受入校による事前打合せ) ・ ティーム・ティーチングによる保育、授業の 在り方 ・ 学校理解と幼児・児童・生徒指導の実態把握		各学校職員
第 12 日	9 / 20	火	教科別分科会 (4) ・ 学習指導と評価の一体化 ・ 学習指導案・評価計画の検討 ・ 模擬授業及び研究協議 ・ 課題研究の進め方	総合 教育 セン ター	学校教育課職員 総合教育センター職員
第 13 日	9月 ～ 12月		異校種体験研修Ⅱ (受入校における実践) ・ 異校種における保育、学習指導、幼児・児童・ 生徒指導、学年・学級・ホームルーム 経営の理解	各 研 修 場 所	各学校職員

区分	期 日		研 修 内 容	会 場	講 師 ・ 助 言 者 等
	月 / 日	曜			
第 14 日	6 月 12 月		選択研修 下記の機関又は団体等が主催する研修及び研究大会から一つ選択 ○栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町村教育委員会、各教育研究所 ○宇都宮大学及び教育学部附属幼稚園・小学校・中学校 ○栃木県小・中学校教育研究会 ○栃木県総合教育センター	各 研 修 場 所	各研修担当者
第 15 日	1 / 6	金	教科別分科会 (5) ・ 課題研究成果発表 ・ 研修自己評価 ----- 講話 「今、教員に求められるもの」	総 合 教 育 セ ン タ ー	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員